

令和4年度 第5回千葉県中学校ビーチバレー大会要項

1. 主催 千葉県バレーボール協会・千葉県ビーチバレーボール連盟
2. 主管 千葉県バレーボール協会中学校専門部
3. 後援 御宿町 (一社) 御宿町観光協会 御宿町体育協会
御宿町・布施学校組合教育委員会
4. 協力 国際武道大学バレーボール部
5. 日程 令和4年7月31日(日) ※予備日は設けない
受付 8:30 引率者打合せ 9:00 競技開始 9:30
※選手はビーチクリーンを行う。(9:00~9:15)
6. 会場 御宿町中央海岸 月の沙漠記念像周辺特設コート
7. 参加資格 県内在学の中学生男子・女子で構成されること。
8. 競技規則ならびに競技方法
 - (1) 同一学校の生徒により構成する。(ただし、合同チームの場合も可、県小中体連規定による。)
 - (2) チームの人数は、4名の競技者と交替競技者2名とし、監督もしくは引率者を代表者とする各1名、計7名以内とする。
 - (3) 競技者は、ビーチスポーツにふさわしい、清潔なもので統一されていること。
 - ・学校のユニフォームでも可。
 - ・選手はユニフォームを着用しない場合、直接、腕に1~6番をマジック等で記入して、審判からハッキリ見えるようにすること。
 - (4) 細部については、専門部会で協議、決定する。
 - (5) 2022年度、日本バレーボール協会ビーチバレーボール4人制競技規則による。
ただし、ネットの高さは、男子2m25cm、女子2m15cmとする。
 - (6) 競技は全て、**21点ラリーポイント制**、1セットマッチとし、両チームの得点の合計が7の倍数になったとき、コート・スイッチを行う。**なお21点で打ち切りとする。**
 - (7) 競技開始時刻は、午前9時30分開始予定とする。第2試合は、第1試合終了から5分後に試合開始とし、各チームは前試合の進行状況に十分注意すること。ただし試合が連続する場合は、前の試合終了後10分後に試合開始とする。
 - (8) 予選はグループリーグ戦を行う。組み合わせについては、千葉県中学校バレーボール専門部HP (<http://www.chiba-jhs-volleyball.com/>) に6月下旬頃に掲載する。
尚、試合進行により、試合順・試合コートの変更がある。天候の変動により試合方法に変更が発生する事がある。
 - (9) グループリーグ戦での順位は、勝ち数、ポイント率(総得点/総失点)の順で決定する。それでも順位が決定しない場合は、チーム代表者による抽選で決定する。
各グループの上位校(参加チーム数による)は、決勝トーナメント戦に出場する。
 - (10) 審判は原則、チームの責任者が行うこととする。

9. 申し込み

千葉県バレーボール協会中学校専門部(千葉県小中学校体育連盟バレーボール専門部)HPより参加申込書をダウンロードして必要事項を記入し、**E-mail 並びに書面の両方**で大会事務局に申し込むこと。

①E-mailによる大会参加申し込み chiba.beach.jhs.2022@gmail.com

②書面による申し込み

〈大会事務局〉〒292-0815 木更津市大久保3-9-1

木更津市立波岡中学校内 太田 賢志 宛 電話番号 0438-36-0911

- ③申込期限 E-mailによる大会参加申込書 令和4年5月20日(金) 12:00必着
※大会参加の申し込みを行うと受付完了のメールをビーチバレーボール部より
お送りします。受付完了のメールが届かない場合は、大会事務局までご連絡く
ださい。
書面による大会参加申込書 令和4年5月20日(金) 必着

(4) 参加費 1チーム5,000円(大会当日の保険料含む)

10. 表彰 団体表彰 1～3位に賞状授与(試合終了後コートにて表彰)

11. 組み合わせ 日時 令和4年5月27日(金)
会場 千葉市立磯辺中学校 図書室 (責任抽選)

12. 全国大会出場資格 上位チームは全国中学校ビーチバレー大会への出場資格を得る。
日時 令和4年8月17・18日(神奈川県藤沢市)
※全国大会への出場チーム数は今後行われる実行委員会で決定されます。

13. ルール上の注意

- (1) 本大会は、男子：ミカサ製(VLS300) 女子：モルテン製(V5B5000)を使用球とする。
- (2) チームは、最大4回の選手交代が認められます。一度に複数の選手が交代できる
- (3) タイムアウトは、各チームが、1回(30秒間)とることができる。また、熱中症対策として
どちらかのチームが11点となった場合、給水タイム(30秒間)を設ける。
- (4) 次のように、アタック・ヒットが完了したときは、反則となる。
 - ・相手チームの空間にあるボールをヒットしたとき。
 - ・指を開いたティッププレーや、指を用いてティッププレーをする際に指を固定し合わせずに、
アタックヒットを完了したとき。
 - ・オーバーハンドパスで、両肩に対して直角でない方向にアタックヒットを完了したとき。但
し、自チームの選手へボールをセットアップした場合は例外とする。オーバーハンドパスで、
自チームヘトスを上げたボールが風で流されて相手コートに入った場合は、アタックヒット
の反則としない。
- (5) チームにおける第1回目のプレーでは、それがオーバーハンドで指を用いたプレーであっても
(強打されたボールでなくても)、ボールが身体の2ヶ所以上に連続して当たっても、1つの動
作中のものであれば許される。…*4人制ルール
- (6) ブロックへの接触は、チーム1回目のプレーとして数えられず、その後さらに3回のプレーが
できる。…*4人制ルール
- (7) ブロックのとき、ボールが1人あるいはそれ以上のブロッカーに連続(素早く連続的に)して
触れても、それが1つの動作であれば許される
- (8) サービス順は、コイントスの後に監督またはチームキャプテンによって通告されたサービス順
を守ってプレーすること。
- (9) 監督またはゲームキャプテンが、競技中断(タイム・アウト、競技者交代)の要求をする場合
は、ハッキリしたハンドシグナルで申し出ること。
- (10) コート上の選手が負傷及びその他の理由によって、4人以下になった場合は試合没収となる。

14. その他

- (1) ラインズマン2名・スコアラー1名は、リーグ戦では、空きチームが担当する。トーナメント
戦では第一試合は第一試合以外のチームが担当し、以降の試合については、負けたチームが担
当する。
- (2) チームのベンチ席は設けないので、監督及び控え選手は、副審側のコートサイドに、審判に
分かるように控えること。サイドコーチは認められていないので、監督及び控え選手や応援す
る方は注意すること。(例; ボールのIN・OUTやプレーの指示等)
また、コート廻りで日傘の使用については、プレーに支障を与えることも想定されるので使
用しないよう呼びかけること。
- (3) 各チーム間でのトラブルは十分に注意する。(事前の指導を徹底する。)

- (4) 貴重品は、各チームで責任をもって管理する。
- (5) 施設や設備を壊さないように十分指導に留意する。(現状復帰はチームで責任をもつこと。)
- (6) 会場に日陰が少ないため各チームで簡易テント等を用意して、熱中症には十分注意する。
- (7) 悪天候等で大会が中止になる場合はHPに掲載。また、予備日は会場の都合で確保できないため、全国大会への出場校は責任抽選で決定しチーム責任者に直接連絡する。
- (8) 開閉会式は実施しない。